

## 第三話 「五庄屋と八田與一」

〜時空を超えて蘇る郷土と異国の治水事業〜

わたしたちの国は自然と共存しながら独自の文化を築いてきましたが、必ずしも自分たちの生活を自然に合わせるだけで生きてきたわけではありません。時に必要な場合、自然に手を入れその恵みを最大限活かすように工夫や努力をおこたらなかったのも事実です。

ここでは、その点に光を当てて二つの歴史をひもといってみましょう。一つはわたしたちの郷土に伝えられている江戸期における筑後川開拓の事業、もう一つは台湾の水利事業に尽くした日本人の物語です。

ともに今も高く評価されている史実です。では筑後川にまつわる歴史から話をはじめるところにします。

### ◆五人の庄屋の決意

九州を東西に横断する筑後川は、わが福岡県だけではなく、その上流は大分県と熊本県、